



京都、高山寺境内 石水院（国宝・鎌倉時代
寝殿造）の内観



石水院の入口の門

目次

- 会長挨拶 — 新年度にあたり —
- 『雪国の実情に応じた耐震改修工法・中越地震復旧事例の発表会』報告
- 躑口（にじりぐち）
- 「改正建築基準法・建築士法等の講習会」の実施結果
- お知らせ
 - ・会長の動向・事務局ダイアリー・講習会のお知らせ
 - ・新入会員のご紹介
- あとがき — 事務局長新任のあいさつ



社団法人 新潟県建築設計事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F
TEL (025) 265-4748 FAX (025) 231-6553
URL <http://www.niaaf.or.jp/>
E-mail kjk15@niaaf.or.jp

新年度にあたり

会 長 藤 田 松 夫

この度の中越沖地震により被災された会員の皆様に心よりお見舞申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

耐震偽装問題を発端に、建築物の安全性を一層確保するため平成18年に建築基準法が改正され、平成19年6月20日から施行されました。会員、行政機関におかれましても業務の質、量共に増大複雑化し、その業務遂行に対し右往左往の昨今ではないでしょうか。今後当協会としては日事連と共に取り組まなければならない重要な事として、

1. 建築士事務所の適正な業務報酬基準の見直し

制定（昭和54年）以来の業務実態の変化にもかかわらず見直しがされていません。現在、国において審議会での検討がなされているところで、業界としては期待と関心は大きいところです。見直しについては設計業務の高度化等の変化にも適切に対応し、基準の実効性が高められることが大切です。

2. 建築士事務所登録機関の事務所協会への指定

建築主が安心して設計を依頼できるようにするため、建築士や建築士事務所の団体への加入義務付けについては将来の課題とされ、当面は加入率

を向上させ、団体の自律的監督体制の強化を図ることとし、業に関する苦情解決業務が法律上事務所協会に位置づけられたことから協会が指定されることが適切かつ必要と考えております。

3. 法改正内容の国民への周知徹底

今回の改正は大規模であり、また多岐にわたっており、業務を行う建築士や建築士事務所だけでなく、業務を委託する建築主等広く国民にとっても大きな影響を与える内容となっています。例えば契約に当たっての重要事項説明、建築士や建築士事務所の情報開示等これに先立って、建築確認審査の厳格化、ピアチェック制度の創設、中間検査の導入などによって、申請の準備や手続き、要する期間や費用、設計変更の困難さ等が今迄と大きく異なり、この度の法改正の趣旨を実現し、実効性を高めるためには国民の十分な理解と協力が求められます。業界団体だけでは限界があり、国主導の施策によって広く国民への周知徹底を図られることを要望していかねばなりません。

今後も協会活動を通して、一般の人にも協会を知っていただくために努力する所存ですので、会員各位のご協力をお願い致します。

■『雪国の実情に応じた耐震改修工法・中越地震復旧事例の発表会』報告

去る6月27日(水)、ハイブ長岡で正・賛助会員103名出席の中、開催されました。

齊藤副会長の挨拶で発表会が始まり、まず第一部「雪国の実情に応じた耐震改修工法について」の説明が発表者よりありました。そこでは、全体説明、耐震・改修、改修費用など一通り聞きましたが、今後の被災者のための改修工法の資料作りに苦労されたことがとても印象に残っています。



第二部「被災建物の調査と復旧事例の紹介」では、調査や復旧活動での様子や課題点をそれぞれ代表者から発表していただきました。事例における建物の調査から復旧するまでの計画や施工方法について、学ぶことがたくさんありました。

中越地震が発生してからすでに2年9ヶ月余りが過ぎ、被災した方々や今回発表して下さった方々の並々ならぬ努力が伺われます。発表会を通じて、今後の地震対策や課題に繋げて行きたいと思いました。

(技術委員長 松田道佳)



躡口 (にじりぐち)

下越支部

「女性の目」とは？」

(有)田中栄一建築設計事務所 小林 理恵子



最近、足場用養生シートに会社のロゴを入れたものを作った。A先輩を真似てみたのである。せっかくなので、キャッチコピーも「いれちゃおう！」と思い、考えたのが“女性の目で”というコピー。平凡だったかもしれないけど。

しかしである、“女性の目”って、具体的にはどういうことなんだろう。日常生活（家事？）というフィルターを通しての“目”かしら？ 母親でもある私は、子どもというフィルターもある。もちろん、妻でもある。ただ、ダイレクトに社会とは繋がっている。これみんなひっくるめて、私「小林理恵子」の“女性の目”としていいのかしら……。

何か「これだ！」っていう具体的なものが、一言で表せれば良いのだけれど。いつも行き着くのは「女性の感性」なんてアヤフヤな言葉。うーん、参った！ 結局の処、「女性建築士」小林理恵子の目でみたものが“女性の目で”なのであろう。だから、日々の暮らしで見聞きするものは、素直に自分らしく受け止めて“女性の目”にファイルしましょ！ ファイルを増やして、これからも“女性の目”がいろんな方向から物事が見れる、感じるグローバルな“目”として成長出来るように。

中越支部

「私の宝物」

(株)佐田建築事務所 佐田 君代



躡口より背を低くして茶室に入る。床の掛、香合、花を拝見して席に付き、抹茶を一服いただく。もう何年も前の事である。茶事は心を和ませてくれた。またいつかゆっくりと自宅で試みたいと思っているが、心のゆとりが出来ない。当時、友人から「茶室を作って欲しい」との依頼があり、初めての仕事で戸惑っていた時、京で修業してきた大工と知り合い、二人三脚で、設計・施工を見事(?)に完成させた。私の生涯の宝物となる。

最近住宅メーカーが増え、素材を生かした匠の技が消え失せそうで、寂しい気もする。時代の流れも忘れてはならないが……。

私の事務所は女3人で頑張っています。平均年齢は私が大台に上っておりますので、高くしています。気持ちは若いものより若いつもりです。近くに来たらお立ち寄り下さい。抹茶は出来ないけど、コーヒープレイクしましょう。

上越支部

「夏山シーズン到来！」

久保田建設(株) 久保田 洋子



新聞紙上では7月1日の妙高山山開きがクローズアップされました。新潟県は海に山に四季折々の自然をいつでも享受できるとも良い環境。特に上越地方は妙高山(2,454m)、火打山(2,462m)、焼山(2,400m)、金山(2,245m)、高妻山(2,353m)、頸城山塊の西に位置する双耳峰の雨飾山(1,963m)。以上の中に3山が深田久弥の百名山。山好き人間には応えられない地の利である。そして帰りには温泉が待っている。眺めてばかりいないでちょっと登ってみませんか？ きびしい冬の眠りから覚めて、一斉に花々が咲き誇る7～8月はこの世の天国です。特に火打山の天狗の庭は高山植物の宝庫、ハクサンチドリ・ハクサンコザクラ・サンカヨウ・キヌガサソウ・イワイチョウ・ワタスゲ・ヨツバシオガマ等々疲れも吹っ飛ばしてしまうほど感動します。皆様も学生時代にはクラブ活動で一山・二山は登ったと思います。でもお花を見る余裕はあったでしょうか。私も40代後半から始めましたので、スローペースで楽しんでおります。一人で行く事はありません。いつも仲間と一緒にです。「歳は待ってくれないけれど山はいつまでも待ってくれます」お花の盗掘はしないで。ごみは持ち帰りましょう。

賛助会員コラム欄の愛称：躡口(にじりぐち)とは…

「えちご一会」は「一期一会」をもじったものです。茶道の言葉なのでコラム欄も茶道関係がよからうと茶室への誘い→「えちご一会」への誘いと考へ【躡口】といたしました。

正・賛助会員の皆様のフリーコーナーです。なんでも奮ってご投稿をお願い致します。

■「改正建築基準法・建築士法等の講習会」の実施結果

改正を目前に控えた6月12日(火)、朱鷺メッセメインホールにおいて、9:30から16:30まで丸一日がかりの講習会が開催された。受講者は総勢580名。この数字から見ても今回の法改正についての関心の高さが窺い知れる。

講師には県建築住宅課から佐藤副参事と渋木主任をお招きし、建築確認・検査の厳格化や建築士事務所の業務の適正化などをご教授頂いた。構造関係規定についてはJSCA新潟の梶井氏、最後に新潟市特定行政庁の手続きに関して新潟市建築行政課滝沢係長から、それぞれにポイントを掴んだお話を伺った。

大臣認定構造計算ソフトは改正には間に合わない、「訂正可能な軽微な誤り」はどの程度とするのかはまだ未定など、完全な状態で改正スタートではない。配布されたテキストが行政や検査機関側も使うものであるという話を聞き、納得がいった次第だ。テキストの厚さは40mm近くあろうか、800ページもの内容の解説は、凝縮に凝縮をしようやく丸一日に収めたような感じがした。それほどに大きな改正であることは明らかだ。われわれ事務所の仕事量が今後増大することは必然であることを悟った。尚、同講習会は下記の通り行われた。

6月6日(水) 長岡市立劇場／6月8日(金) 上越商工会議所／6月12日(火) 朱鷺メッセ

(組織拡充委員会：池田登実男)

お知らせ

●会長の動向●

5月25日(金)	新潟県建築住宅センター理事会
6月8日(金)	にしき園改築及び運営事業事業者選定委員会
6月14日(木)	日事連決算総会・全国会長会議(東京)
6月15日(金)	自由民主党建築設計議員連盟総会(東京)
7月6日(金)	第109回関プロ協議会(宇都宮)
11月27日(火)	日事連全国会長会議(東京)

●事務局ダイアリー●

6月12日(火)	日事連事務局連絡会議(東京)
6月20日(水)	日事連教育情報委員会(東京)
6月27日(水)	耐震改修工法・中越地震復旧事例の発表会
7月18日(水)	新潟工業高校地域連携推進協議会
7月20日(金)	執行部会議(委員長含)
7月30日(月)	第1回「全国ネットワーク委員会」(東京)
9月26日(水)	日事連教育情報委員会(東京)
10月12日(金)	第2回理事会

●講習会のお知らせ

「雪国の実情に応じた耐震改修工法」講習会(仮称) 9月～10月頃予定

「建築士事務所の開設者研修会・管理講習会」 11月7日(水) 朱鷺メッセ／11月21日(水) ハイブ長岡

●全国大会(大分大会) 10月5日(金) iichiko総合文化センター

●建築士事務所キャンペーン 8月25日(土)・26日(日) 新潟市産業振興センター 2F中会議室

●新入会員のご紹介●

正会員

平成19年4月～7月までの入会員をお知らせ致します。

●下越支部

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
(有) 橋本建築設計室	橋本浩一	〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-38 オリンピック笹口1002	025-246-3998	025-246-4696

●中越支部

グローバルホーム(株)	若木立也	〒940-2122 長岡市福山町77-1	0258-42-8270	0258-42-8271
-------------	------	----------------------	--------------	--------------

賛助会員

●上越支部

(株) 江口金属	江口修一	〒942-0255 上越市下五貫野開田136-21 上越市企業団地内	025-520-3636	025-520-3639
----------	------	---------------------------------------	--------------	--------------



あとがき

会員の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私は、前職は県の長岡災害復旧部で新潟中越大地震や7.13水害の災害復旧事業を担い、本年4月に局長として採用していただき、はや4カ月大過なく(?) すぎました。

偽装問題を端緒に生じた建築業界の課題は、複雑多義に及び、建築設計事務所を開設されている会員及び所員の責任は重く、技術水準の向上は勿論のこと高い倫理観で業務に当たっておられることを、新たに認識させていただいております。まだ日も浅くいたならぬところもあると思いますが、当協会の発展に取り組んでゆく

覚悟です。今後ともよろしくお願い致します。なお家族構成は、妻と一男一女の子供を有し、趣味のボウリングで健康維持を図っております。
(事務局長／小熊京平)

えちご一会 2007.夏 VOL.4

発行：平成19年8月

発行所：新潟県建築設計事務所協会

会長 藤田 松夫

編集：組織拡充小委員会

中村優晴、志賀康治、池田登実男・高橋伸矢

表紙写真/本間英明さん(株)クラスター設計 撮影